

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	利用者様、ご家族の意見や要望を聞く機会が少ない。	利用者様、ご家族の意見や要望、不満など言い易い環境を作る。	意見箱を設置する。年2回アンケート実施する。	12ヶ月
2	1	新人職員が多く今の理念がむずかしいため、目標を理解できない職員もいて統一をはかれない。	グループホームあすなる南陽の理念を作成する。	人事異動後全員で話し合い作成する。	6ヶ月
3	9	ご利用者、ご家族の一人ひとりの思いや願いを知る。	ご本人、ご家族が望むケアプランの作成。	ご本人、ご家族が望むことをケアプランに反映できるように話し合いの場を持ち一緒にケアプランを作成する。達成するまでのプロセスを作成する。達成するまでのプロセスを職員で話し合う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。